

講演新しい芥川像の創造

芥川研究五〇年

二〇二二年一月三日、漱石山房記念館

都留文科大学名誉教授 関口安義

講演概要

一 芥川との出会い

生誕一三〇年・没後九五年

芥川との出会い

伊藤啓一君に勧められ、芥川ファンに

二 新しい芥川論の創造

芥川否定、超克の風潮

研究対象としての芥川龍之介

比較文学からの視点と吉田精一『芥川龍之介』の出現

新しい芥川像を求めて

『支那遊記』の読まれ方

三 わたしの芥川論

芥川龍之介像の反転

わたしなりの芥川龍之介像の探求

四 時代と社会にプロテストした作家

なぜ芥川か

時代の証言者

文学の批判精神とは